



メディアアラート

2025 年 10 月 8 日

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

※本プレスリリースは、現地時間 2025 年 10 月 7 日に米国で発表された[メディアアラート](#)の抄訳版です。

日本のスタートアップ、SDio 株式会社、SyntheticGestalt 株式会社の 2 社が AWS Generative AI Accelerator のグローバルコホートに選出

**変革をもたらす生成 AI 技術の構築と拡大を支援するために、
最大 100 万米ドルの AWS クレジット、ビジネス・技術面でのメンターシップ、
AWS のフル AI テックスタックへのアクセスを提供**

アマゾン ウェブ サービス (AWS) は本日、日本のスタートアップ 2 社が [AWS Generative AI Accelerator](#) (GAIA) の参加企業に選出されたと発表しました。今回で 3 度目となる Generative AI Accelerator は、生成 AI の基礎技術開発を行う創業間もない企業の成長を支援するための 8 週間のプログラムです。世界中で合計 40 社が同プログラムの参加企業に選出され、日本のスタートアップ企業として、SDio 株式会社と SyntheticGestalt 株式会社の 2 社が選出されました。(五十音順)

- [SDio 株式会社](#) は、長時間・マルチメディアに対応可能な新しい AI Model を開発し、コスト効率化を実現しながら分析と検索を可能にするプラットフォームを提供します。
- [SyntheticGestalt 株式会社](#) は、世界最大の分子の立体構造情報の基盤モデルを提供することで、ライフサイエンス・化学企業の新分子の発見・分析の加速を支援します。

参加企業の成長を推し進めるために、AWS は 1 社あたり最大 100 万米ドル (約 1 億 5 千万円※) の AWS クレジットを支給するほか、ビジネスおよび技術メンターのマッチングを行い、AWS の生成 AI スタックへのアクセスを提供します。本プログラムは、機械学習 (ML) の性能の向上、スタックの最適化、市場開拓戦略など、ビジネスおよび技術面での重要な洞察力の向上にも重点を置いています。また AWS ジャパンでは本プログラムとは別に、日本独自のプログラムとして「[AWS ジャパン生成 AI 実用化推進プログラム](#)」を提供し、お客様のニーズに合わせた 3 つのコースを用意しています。[AWS の最新の調査](#)によると、日本のスタートアップ企業は、オーストラリア (スタートアップの導入率 81%) と並び、ヨーロッパの平均 (スタートアップの導入率 58%) を上回る 84% の導入率で、グローバルリーダーとして台頭しています。

AWS の北米部門のゼネラルマネージャーでスタートアップ担当主任のシェリー・カラムダシュティ (Sherry Karamdashti) は、次のように述べています。「生成 AI は、バイオ技術研究所、クリエイティブスタジオ、産業用アプリケーションなど、あらゆる分野において驚異的なスピードで革新を続けています。今年の GAIA 参加企業は、『イノベーションの加速を推進し、あらゆる業界のお客様に实际的な効果をもたらす』という私たちのミッションをさらに強固にしてくれるでしょう。AWS は障壁を取り除き、機会を促進することで、世界を変える力を持つこれらのリーディング企業のソリューションの発展を支援します」



AWS アジアパシフィック・ジャパン スタートアップ事業統括本部長であるティファニー・ブルームキスト（Tiffany Bloomquist）は次のように述べています。「アジア太平洋地域は、生成 AI イノベーションの強力なハブとして台頭してきました。選ばれた当該地域の 10 社のスタートアップは、驚くほど多様性と優れた技術力を誇っています。コミュニケーションを強化し、文化をつなぐ言語モデルから、法務業務、財務プロセス、科学的発見を変革する専門 AI、最先端のロボット工学と物理 AI ソリューションまで、これらのスタートアップはグローバルな影響を伴う複雑な地域の課題を解決しようとしています。私たち AWS は AWS Generative AI Accelerator を通じて、これらのスタートアップ企業が事業拡大に必要なリソースを入手し、先駆的なアイデアをもとにさまざまな業界の顧客に利益をもたらすソリューションに変えるグローバルなコミュニティと連携できることを目指しています。これらのイノベーターがどのように AWS を活用して可能性を広げていくのか楽しみです」

2025 年は、北米、アジア太平洋および日本、ヨーロッパ、中東、アフリカ、中南米の企業がコホートに選出され、グローバルインクルージョンに向けた AWS の取り組みを反映しています。本プログラムには、基盤モデル企業、インフラストラクチャプロバイダー、AI ツールイノベーターに向けた業界特化型のメンタリングとサポートが含まれます。今年のプログラムは、2025 年 10 月 13 日にシアトルの Amazon HQ1 でスタートし、12 月にラスベガスで開催される [AWS re:Invent 2025](#) で終了します。re:Invent 会期中には、参加スタートアップ全 40 社が、潜在的な投資家、お客様、パートナー、AWS リーダーに向けてソリューションを披露する予定です。

Generative AI Accelerator の詳細は、<https://aws.amazon.com/startups/programs/generative-ai> をご覧ください。

※1 米ドル = 150 円で換算

アマゾン ウェブ サービスについて

アマゾン ウェブ サービス（AWS）は、2006 年に他社に先駆けてサービスを開始して以来、世界で最も包括的かつ幅広く採用されたクラウドサービスになっています。AWS は継続的にサービスを拡大しており、コンピューティング、ストレージ、データベース、ネットワーク、分析、機械学習および人工知能（AI）、モノのインターネット（IoT）、モバイル、セキュリティ、ハイブリッド、メディア、ならびにアプリケーション開発、展開および管理に関する 240 種類以上のフル機能のサービスを提供しています。AWS のサービスは、38 のリージョンにある 120 のアベイラビリティゾーン（AZ）でご利用いただけます。これに加え、チリ、サウジアラビア王国、ドイツの 3 つのリージョンにおける 10 の AZ の開設計画を発表しています。AWS のサービスは、アジリティを高めながら同時にコストを削減できるインフラエンジンとして、急速に成長しているスタートアップや大手企業、有数の政府機関を含む数百万以上のアクティブなお客様から信頼を獲得しています。AWS の詳細については以下の URL をご参照ください。
<https://aws.amazon.com/>

報道関係者からのお問い合わせ先

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

広報部 awsjp-pr@amazon.com



広報代理店 株式会社プラップジャパン

Email: aws_pr@prap.co.jp